

第3回大網白里市総合計画審議会 議事要旨

日 時：令和7年7月29日（火） 午後1時30分～2時30分

場 所：中央公民館1階講堂

傍 聴：1名

<委員名簿>

番号	区分	所属	役職	氏名	備考
1	市議会議員	大網白里市議会	議 長	小倉 利昭	
2	学識経験者	城西国際大学	教 授	渡邊 修朗	
3		千葉大学	教 授	関谷 昇	欠席
4		山武郡市医師会	副会長	錦織 吉宏	欠席
5		山武地域振興事務所	所 長	高岡 恭子	欠席
6		山武土木事務所	所 長	田中 武彦	欠席
7		関係諸団体の代表 及び職員	大網白里市教育委員会	<small>教育長職務代理者</small>	今井 克典
8	大網白里市農業委員会		会 長	内海 亮一	
9	大網白里市消防団		副団長	吉田 崇亜	欠席
10	大網白里市区長会		会 長	鈴木 勲	
11	大網白里市社会福祉協議会		会 長	永野 和子	欠席
12	大網白里市スポーツ協会		会 長	柏山 幸一	
13	大網白里市商工会		会 長	久我 一雄	
14	大網白里市観光協会		会 長	望月 昭宏	
17	大網白里市防犯組合		副組合長	鈴木 晟義	
18	みどりが丘保育園		園 長	中村 範枝	
19	市民代表		公募委員		大塚 晃一
20		公募委員		小西 一裕	
21		公募委員		齋藤 壽彌	
22		公募委員		松本 清資	

	区分	所属	役職	氏名	備考
1	事務局	企画政策課	課 長	飯高 謙一	
2		企画政策課	副課長	久保 崇	
3		企画政策課	班 長	齋藤 友康	
4		企画政策課	主任主事	田邊 正洋	

1. 開 会

(略)

2. 会長挨拶

会長

前回会議の内容を踏まえ、皆様からの意見を、お手元の資料のとおり具体的な形として仕上げさせていただいた。

こちらの内容を事務局から説明した後に、皆様からのご意見を頂戴し、後期基本計画として仕上げていきたいと考えている。

本日も皆様から貴重なご意見をいただきたい。

3. 議 事

(1) まちづくりの主要課題（案）及び重点施策（案）について

(資料3～4により事務局説明)

会長

事務局からの説明について、意見、質問等はあるか。

委員

重点施策として、4項目掲げているが、何がどのように変わってくるか、目指すべきところがどこになっていくのかというところが具体的にイメージできない。

財政状況が苦しい中で、これだけ多くのことを本当に実現できるのか、どういう方向に向かい、何を優先付けてやろうとしているのか、結局そこが重要なのではないか。

自主財源についても、前回、ふるさと納税の話が出たが、それだけでよいのか。もっと自主財源を見つけていく努力をしなくてはならないのではないか。

市の封筒にも広告が載っており、こういった努力をしていることは承知しているが、これだけではなく、より様々な、独自にお金を集める方法があるのではないかと思う。

また、人口については、4万5,000人を維持するという目標だが、委員の中には、もっと人口を増やしていく目標にすべきではないかという意見もあった。

人口がシュリンク（縮小）するということは、大網白里市の行政自体も人口に合わせてシュリンクさせなくてはいけないと考えているのか、現状維持でいくのか、人的投資をどうしていくのかなど、そういったところがこの案の中ではよく分からないので、コメントが難しい。

事務局

まず、今回提出した資料4「重点施策（案）」について、変更箇所は「(3) 重点施策の内容」の細かい部分を整理したのみで、これまで議論いただいた大枠は基本的に変わっていない。

また、人口の問題については、第1回審議会からご説明しているところだが、仰られたとおり様々な考え方があり、その点で意見が一致しない部分等もあるかと思うが、現状では、4万5,000人を維持するという点をまず目指していくということで、本計画を進めていきたいと考えている。

また、資料4に記載しているとおり、「持続可能な財政運営」における課題として、「財政硬直化の解消」及び「自主財源の確保」を挙げているが、こちらについては、今後もふるさと納税に力を入れていきたいというところはこれまでにご説明したとおりだが、その他の財源として、先ほど挙げられた有料広告については、封筒だけではなくコミュニティバスなど様々な媒体に掲載しており、今後も掲載対象を広げていきたいと考えている。

また、前回、関谷副会長からもお話いただいたとおり、国の方も様々な交付金を創設しており、地方創生ということで、地域が独自性を持って施策を進めていけるような制度を構築しているので、そういった交付金などを有効に活用できるよう研究を進めていきたいと考えている。

さらに、今後は、民間企業の方と積極的な意見交換等を行い、アイデアをいただくなど、行政だけではなく民間と連携して様々な課題に取り組んでいく。

民間でなければできないことについては民間企業にご協力いただき、市がそれをバックアップするような形で事業等を進めていく、といったことも考えていきたい。

委員

資料4「重点施策（案）」において、大網白里市が有している主要な課題が8つ挙げられており、それに対して、重点施策を4つ挙げているが、各課題に対して重点施策がどういう繋がりになっているのか、関係が分かりにくい。

主要課題が8つ、それに対して、施策は4つのメインテーマがあり、それをさらに7つの施策に分けたということだが、もう少し分かりやすいまとめ方があるのではないか。

前回の審議会で我々が述べた意見を取り入れていただいた点はあるが、例えば、「重点施策4 持続可能なまちづくりの推進」の内容に、「財政基盤の強化」と「公営企業の経営改善」という施策があるが、これらがどの課題に該当するのか分かりにくい。

市が有している課題があり、その課題に対して、どの施策が該当するのかという点が私としては分かりにくいと感じた。

事務局

4つの重点施策の内容については、主要課題の中からそれぞれ対応する施策を設定しているが、その点をより伝わりにくい、分かりやすくできるよう、案の修正を検討する。

会長

そのほか意見等がなければ、議事（2）後期基本計画（素案）について、事務局から説明をお願いしたい。

(2) 後期基本計画(素案)について

(資料5により事務局説明)

会長

資料5の意見提出については、配付資料に記載があったとおりで問題ないか。

事務局

事前に送付した「資料5について」のとおり、本日事務局から説明した資料5については、9月1日月曜日までにお手元の「意見書」により事務局へ意見を提出していただきたい。

ご提出いただいた意見を基に、今回の素案を修正し、後期基本計画(案)として第4回審議会で提出させていただく。

その後、市民の方に向けてパブリックコメントを実施し、令和8年3月までに、後期基本計画を策定したいと考えている。

会長

事務局から意見の提出について説明があったが、この場で意見等はあるか。

委員

後期基本計画の素案については、前期基本計画と比べて、非常に前向きな施策になっていると感じる。

ただ、これらを具体的に実施するのは相当困難があらうかと思うので、各部署とよく協議して、少しずつでも現実に成果が現れるようにやっていただきたい。

会長

それでは、そのほかになれば、委員の皆様から一言ずついただきたい。

委員

資料が多いので、この場ですぐ意見はできないが、内容を確認して、意見のあるところについては提出させていただく。

後期基本計画が良い内容になればよいが、どんな計画であったとしても、その財源が確保できないとその内容を現実化することは難しいと思う。

少しでも、一歩ずつでも前進させていただきたい。

内容は十分に検討させてもらうので、今後ともよろしくお願ひしたい。

委員

立派なものになったと思う。

計画を立ててそれまでとならないよう、この後期基本計画の内容が少しでも達成できるような方向で進めていただきたい。

委員

これだけボリュームがあるものに対して、限られた資源、限られた予算で、それらを最大限に有効活用しながら取り組むことが一番基本だと思う。

取り組んでいく必要があるものが非常に多い中、予算が限られている。

その中で、どういった取り組みに、どういう順位付けがなされていくのか。

また、部署の垣根を越えて情報を共有し、市職員だけでなく、外部の有識者なども取り入れて知恵を出し合い、いかに限られた予算を有効に使うか、今後検討していただきたい。

委員

質問になってしまうが、私は所属している団体を代表して審議会に参加しているが、団体の関連する分野に対しての意見となるのか、それとも、特にこだわらず、資料全般に対して意見してよいのか。

事務局

所属団体に関する分野に限らず、そのほかお気づきの点があればご意見をいただきたい。

委員

よくまとめていると思う。

令和8年3月に無事策定できることを願っている。

委員

所属団体を代表して参加しているので、まずは団体と関連する分野について、内容を勉強させていただき、意見があれば提出させていただく。

委員

内容については、持ち帰って勉強させていただく。

委員

期日までに意見書を提出させていただく。

委員

前回申し上げたとおり、全体的に総花的になるのは仕方ないことだと思うが、やはりメインは、人口減少対策と持続可能な財政運営になると思う。

大網駅周辺などを除いて、市全体でどんどん人口が減っていると思う。

私の住んでいる地域には多数の自治会があるが、各自治会には年間で2～3人新たに入ってくれば良いぐらいだと思う。

参考までにお聞きしたいが、市全体でどのぐらい、新たに自治会に入る方がいるのか。

事務局

手元に資料が無いので、会議後に確認させていただく。

委員

おそらく数 100 人くらいだと思う。

私の住んでいる地区では、去年は 2 人だけしか入らなかった。

一方で、高齢者や、単身者の方がどんどん抜けている。

区長会はその辺大変苦労していると思うので、その点について、頭に入れておいていただきたい。

委員

資料 5-1 の 12 ページに、「学童保育の指定管理者制度による民間の創意工夫を取り入れる」とあり、確かにそういう手法はあるかと思うが、それが、費用的に安くなったのか、高くなったのか、そういった情報がないと、財政的に良いのか悪いのか判断できない。

また、さきほど自治会の話があったが、どこの地区でもおそらく同様だと思う。

人が減っているのが現状で、それはずっと続いているトレンドなので、同じ項目をあげても解消されない。

計画としては、現状の課題を変えるために何をするか、という内容に変えていかなければいけない。

そういう視点がどの程度この計画の中に盛り込まれているのかという点については、疑問に思う。

今後、どのような意見を出していけばよいのか迷っている。

会長

一通り皆様からご発言いただいたところで、そのほか特になければ、本日の議事は以上となる。

事務局は、本日の意見を踏まえて計画案を修正、委員の皆様は 9 月 1 日までに事務局に意見の提出をお願いしたい。

8. 閉 会

事務局

繰り返しとなるが、本日説明した議事（2）後期基本計画（素案）については、9 月 1 日月曜日までにご意見を提出いただきたい。

次回の審議会の開催日程は、会長副会長と調整の上、10 月頃の開催を考えており、日程が決まり次第、開催通知を送付させていただく。

これにて第 3 回大網白里市総合計画審議会を閉会する。

以上